1-1 整備構想策定の背景と目的

名古屋市では、「名古屋市総合計画2023」において、良好で質の高い学びを実現する環境の整備とともに市全体の公有財産の有効活用を図るため、学校施設と公的施設等との複合化に取り組むこととしています。

国においても、第2期教育振興基本計画で小学校などにおける学びの場を拠点とした地域コミュニティ形成の推進を掲げるとともに、学校施設と生涯学習センターなどの社会教育施設や福祉施設等との複合化を後押ししている状況にあります。

名古屋市中区に立地する橘小学校は、児童数に比して運動場が狭小であることや近年は児童数の増加により教室不足が発生していることから、地域から子どもたちの教育環境改善の要望が出されています。また、その周辺には中生涯学習センターや前津福祉会館、前津児童館があり、これらの施設はいずれも建築から 40 年以上が経過しており、大規模な整備を検討する時期にきております。

こうした中、名古屋市では橘小学校と周辺の公共施設である中生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館を複合化して整備することで「様々な世代の人々がふれあう、学びあう、つながりあう、新たな地域コミュニティの拠点」を基本理念に、本市で初めての学校・施設を整備し、橘小学校の教育環境の改善を図るとともに各施設における市民サービスの向上を図ることとしました。

令和3年6月から同年12月には、学校関係者、学区関係者、複合化する施設関係者によるワークショップを開催し、複合化施設整備に向けた意見やアイデアを聴取しました。この橘小学校等複合化整備構想は、こうした意見等を踏まえつつ、複合化施設整備に向けた基本的な考え方を取りまとめたものです。

1-2 複合化整備の概要

(1) 整備場所

橘小学校敷地(名古屋市中区橘一丁目 13番 12号)

(2) 複合施設

橘小学校、中生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館 (本整備構想において、「中生涯学習センター、前津福祉会館及び前津児童館」 を「市民利用施設」と表記します。)

(3) スケジュール(予定)

時期	事項		
令和3年度	整備構想策定		
令和4年度	整備計画策定		
令和5年度	公募要項作成		
~令和6年度	事業者選定		
令和7年度	複合施設設計		
	仮設校舎建設(※1)		
令和8年度	複合施設建設		
~令和 10 年度	仮設校舎での学校運営期間(※1)		
令和 11 年度	複合施設供用開始		
	仮設校舎解体(※1)		

- ※1 複合施設の建設工事は大規模な工事となることから、複合施設建設期間中は橘小学校敷地で学校運営を行うことができません。そのため、複合施設建設期間中は橘小学校敷地外に仮設校舎を設置して橘小学校の学校運営を行います。
- ※2 このスケジュールは、PPP/PFI 手法の導入を想定した場合のスケジュールです。

1-3 各施設の概要

(1) 橘小学校

所 在 地 名古屋市中区橘一丁目 13 番 12 号

敷 地 面 積 約 6,823 m²

(サブグラウンド面積、約1,197 m²を含む)

延 床 面 積 約 5,134 m²

施 設 内 容 普通教室 15 室、特別教室(理科室、家庭科室、図

書室、音楽室、図工室、特別活動室、コンピューター室)、体育館、職員室、応接室、給食調理室、保健室、教材倉庫、トワイライトスクールプレイル

ーム、他

現校舎建設年 昭和34年、57年

児童数の推移

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
学級数	14 学級	15 学級	16 学級	16 学級	16 学級
児童数	340 人	361 人	369 人	380 人	383 人

[※]学級数及び児童数は、各年度5月1日現在

(2) 中生涯学習センター

概 要 生涯活動の拠点として、また市民交流や地域活動

の場として、市民の皆さんが気軽に利用できる施設。合唱や学習会、会議などに利用できる集会室、 絵画や陶芸に利用できる美術室、茶の湯や生け花 に利用できる和室、運動に利用できる体育室を設置しています。 さらに現代的課題や趣味などの

様々な講座を開催しています。

所 在 地 名古屋市中区橋一丁目7番11号

敷 地 面 積約 2,062 m²延 床 面 積約 2,372 m²

施 設 内 容 集会室3室、和室2室、体育室、料理室、視聴覚

室、美術室、事務室、ロビー、倉庫、他

現施設建設年 昭和57年

開館時間 午前9時~午後9時(平日、土曜日)

午前9時~午後5時(日曜日、祝日)

休館 日 第2火曜日、第4月曜日、年末年始等

利用状況

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	84,536 人	83,459 人	74,834 人	42,344 人	46,839 人
うち主催事業	6,968 人	6,935 人	7,405 人	3,176人	1,859人
の参加者数					

- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月2日から令和2年5月31日まで全館休館。さらに体育室は令和2年6月7日まで、料理室は令和2年7月31日まで休室
- ※集会室等については、再開後から令和3年10月30日までは利用人数の上限 を定員の2分の1までに制限
- ※令和2年度の前期主催事業は中止
- ※令和3年度利用状況は令和4年1月末現在

(3) 前津福祉会館

概 要 市内在住の60歳以上の方を対象に、教養を磨き、

レクリエーションを楽しむことを目的とした施設。趣味や教養を深める多彩な講座が実施されるほか、同好会やクラブ活動も盛んです。また、健康相談、生活相談といった相談事業も行っており、 多方面から健やかなシニアライフをサポートして

います。

所 在 地 名古屋市中区大須四丁目 15 番 15 号

敷 地 面 積 約870 ㎡

(同一敷地内で前津児童館との合築施設)

延 床 面 積 約 608 m²

施 設 内 容 集会室 2 室、和室、囲碁室、将棋室、健康相談室、

ビリヤード室、談話室、わくわくクラブ室、事務

室、他

現施設建設年 昭和46年

開館時間午前8時45分~午後5時休館日日曜日、祝日、年末年始等

利 用 状 況

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	35, 359 人	38,482 人	36, 192 人	3,063 人	3,781 人

- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月2日から6月30日、8月11日から11月1日、令和3年1月15日から2月28日、4月20日から7月11日、8月8日から9月30日、令和4年1月21日から3月21日まで休館
- ※令和3年度利用状況は令和3年12月末現在

(4) 前津児童館

概 要 18歳未満の児童とその保護者を対象に、遊びを通

して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設。いつでも自由に遊べる場である児童館は子どもの大切な居場所となっています。また、乳幼児親子が集う、子育て世代の交流の場であったり、児童館まつりや世代間交流事業などを通して子どもと地域をつなぐ場としても活用しています。その他、中高生の居場所づくりや留守家庭児童クラブなど様々な事業を実施して

所 在 地 名古屋市中区大須四丁目 15 番 15 号

います。

敷 地 面 積 約870 ㎡

(同一敷地内で前津福祉会館との合築施設)

延 床 面 積 約 568 m²

施 設 内 容 遊戯室、体育室(ホール)、図書室、クラブ室、留

守家庭児童クラブ室、乳幼児室、ボランティアル

ーム、事務室、他

現施設建設年 昭和46年

 開館時間
 午前8時45分~午後5時

 休館日
 月曜日、祝日、年末年始等

利 用 状 況

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	34,590 人	32, 287 人	30,917 人	16,751 人	17,761人
うち主催事業	18,400 人	18,059 人	18,879 人	10,794人	10,442 人
の参加者数					

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月2日から令和2年5月31日まで、留守家庭児童クラブ等一部事業を除き休止。令和2年6月1日以降は感染症対策を取りながら事業を再開

※令和3年度利用状況は令和4年1月末現在